

## 運輸安全マネジメントの取り組み

コープ商事物流株式会社  
取締役社長 山田 文栄

2019年度 輸送の安全にかかわる情報
事業年度 2019年4月1日～2020年3月31日
1. 輸送の安全に対する基本方針
(1) 事業主は、輸送の安全確保が事業経営の根幹であることを認識し、社内において主導的な役割を果たす。
(2) 安全に対する基本的な方針及びそれに基づく目標・計画を全従業員に周知徹底する。
(3) 運転手は、プロドライバーとしての誇りを持ち、悪質違反（酒気帯び運転、過労運転、無免許・無資格運転、過積載運行、速度違反）を絶対しない。
(4) 輸送の安全に関する取組状況等の情報について、積極的に公表（HP）する
2. 2019年度 輸送の安全に関する目標
(1) 漫然運転をしない・安全速度を実践する。
(2) 交差点を曲がる際は、人・自転車などに気を付けて徐行運転する。
(3) 交通事故削減の目標 ①人身事故 0件、 ②物損事故 0件。
3. 2019年度 輸送の安全に関する計画
(1) 適性診断の実施・事故防止研修会の参加
①一般診断受診予定者 11名、 ②事故防止研修会予定者 3名。
(2) 運輸部ミーティングを毎月開催し安全意識を高める。
(3) トラック協会監修の「ドライバー研修テキスト」を用いて安全教育を年間通して行う。
4. 平成30年度 事故に関する統計
(1) 人身事故 1件
(2) 物損事故 1件
5. 自動車事故報告規則第2条に規定する事故に関する統計
(1) 該当する事故 1件
目標・計画の実施効果に対する評価
平成30年度の安全輸送の取り組みについて
①各人が責任を持った行動をし、漫然運転をしない・安全速度を実践する。
②やさしい運転を心掛け「模範となる運転」を実践する。
以上の2点を推し進めて来ましたが、残念ながら平成30年度は、人身1件・物損1件の事故を発生させてしまいました。
2019年度は、新たに気を引き締め無事故を達成すべく、全社一丸となって取り組んで参ります。